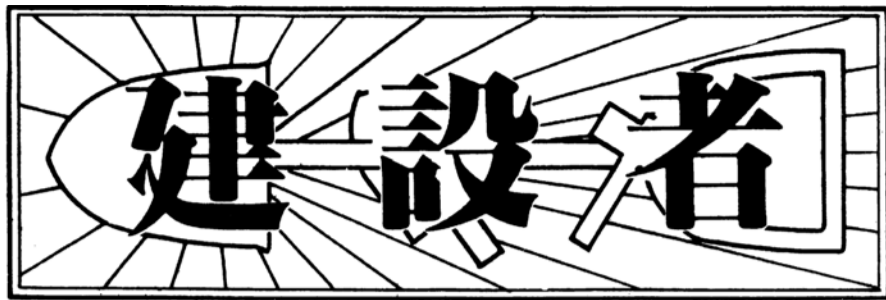


今月の葛飾組織現勢

2024年12月1日	4,130人
加 入	28人
転 入	0人
脱 退	79人
転 出	3人
2025年1月1日現在	4,076人



東京土建一般労働組合

葛 飾 支 部

〒124-0012 葛飾区立石8-34-4
 電 話 (5698) 1 2 6 1
 F A X (5698) 1 2 6 2
 発行人 関 根 伸 正

時代の変革期 夫を支えながら主婦の会を設立

北水元分会 篠田綾子さん

「世の中を変えたいという大それた考えはありませんが、憲法25条にあるような健康で文化的な最低限度の生活ができるようにしたいという思いで運動をしてきました。」

「当時を振り返ると、高度経済成長の時代で、産業を含め日本全体が大きな変革期の時代。みんなが時代の波の中で必死に生きている時代でした。」

職人への尊敬の念

「当時を振り返ると、高度経済成長の時代で、産業を含め日本全体が大きな変革期の時代。みんなが時代の波の中で必死に生きている時代でした。」

「世の中を変えたいという大それた考えはありませんが、憲法25条にあるような健康で文化的な最低限度の生活ができるようにしたいという思いで運動をしてきました。」

「当時を振り返ると、高度経済成長の時代で、産業を含め日本全体が大きな変革期の時代。みんなが時代の波の中で必死に生きている時代でした。」



篠田綾子さん（北水元分会）



ひなまつり首都大行動婦人の決起集会



板金工事をする篠田綾子さん（1987年）

「世の中を変えたいという大それた考えはありませんが、憲法25条にあるような健康で文化的な最低限度の生活ができるようにしたいという思いで運動をしてきました。」

「世の中を変えたいという大それた考えはありませんが、憲法25条にあるような健康で文化的な最低限度の生活ができるようにしたいという思いで運動をしてきました。」

「世の中を変えたいという大それた考えはありませんが、憲法25条にあるような健康で文化的な最低限度の生活ができるようにしたいという思いで運動をしてきました。」

まよまること

綾子さんの運動の原点は、夫が勤めていた板金の親方にかつていたことだ。

「世の中を変えたいという大それた考えはありませんが、憲法25条にあるような健康で文化的な最低限度の生活ができるようにしたいという思いで運動をしてきました。」

女性の視点活用

「世の中を変えたいという大それた考えはありませんが、憲法25条にあるような健康で文化的な最低限度の生活ができるようにしたいという思いで運動をしてきました。」



新宿駅で宣伝行動

寅さん

「世の中を変えたいという大それた考えはありませんが、憲法25条にあるような健康で文化的な最低限度の生活ができるようにしたいという思いで運動をしてきました。」

「世の中を変えたいという大それた考えはありませんが、憲法25条にあるような健康で文化的な最低限度の生活ができるようにしたいという思いで運動をしてきました。」

「世の中を変えたいという大それた考えはありませんが、憲法25条にあるような健康で文化的な最低限度の生活ができるようにしたいという思いで運動をしてきました。」

「世の中を変えたいという大それた考えはありませんが、憲法25条にあるような健康で文化的な最低限度の生活ができるようにしたいという思いで運動をしてきました。」

「世の中を変えたいという大それた考えはありませんが、憲法25条にあるような健康で文化的な最低限度の生活ができるようにしたいという思いで運動をしてきました。」



浅草を大行進

「異常な物価高騰に喝！国民生活の3つの最低保証確立！」をメインスローガンと

した2024世直し雷大行進。今年も浅草の花川戸公園を会場に12月8日(日)10時

浅草 雷大行進に650人 チンドン屋を先頭に最低保障の確立訴える

雷大行進で毎回登場するお馴染みのチンドン屋、その演奏もこの集会の見どころの一つ。オープニング演奏から会場を盛り上げ、雷大行進出発前集会の開会。東京土建をはじめ、東京の東部7地域(葛飾・足立・荒川・江戸川・江東・墨田・台東)の各方面の団体から650人が集まりました。葛飾支部からは、27人が参加。

激励あいさつでは、本田立石分会に所属の本部常任執行員の後藤英雄さんが東京土建を代表してあいさつ。その後、集会参加の政党議員からや、参加団体からの現状を訴える発言。最後に、集会アピール文が提案と採択され、大

執行委員長 及川 光太郎 頼りになる支部に 役員選出にご協力を



及川委員長

ベントを開催し、多くの組合員と家族の方々が参加してくださり、皆さんの楽しい笑顔を見ることができました。

また、秋の住宅デーでは、多くの組合員のみならずの協力のもと成功となりました。本部のけんせつ12月号にも写真付きで載っています。

昨年の12月2日からは、マイナンバーへの保険証の紐づけが始まるなど、私たちの周りの課題は盛りだくさんです。

そんな中、春と秋の仲間増やしの月間では、多くの皆さんの協力のもと支部目標達成、中でも秋の拡大月

間では全分会が達成することができました。

今年も組織の拡大を目指しながら皆さんとともに、要請行動、ハガキを通して行政に訴えていきたいと思っています。

最後に、私たち葛飾支部を皆さんの頼りになる支部にするためにも、分会・支部の役員さんの担い手の選出は不可欠でもあります。様々な組合運動とあわせてご協力のほどよろしくお願ひ致します。

2024年拡大 春・秋ともに支部目標達成 年間達成が青戸・堀切・細田高砂・北水元

行進へ。チンドン屋を先頭に3梯団にわけて浅草寺を中心にぐるりと一周。最後には雷門前を歩き大行進は終了となりました。

2分会 年末達成

2024年は、みなさんの協力で春・秋の拡大月間は達成することができました。年を締めくくる年末拡大では目標61人に対して、32人の拡大、各分会が年末拡大の加入者数が伸び悩む中、堀切・細田高砂の2分会が達成となりました。

4分会 年間実増

最終的に、2025年1月1日付組織人員は、4076人で、2024年1月1日4147人に対して、71人の組織減少です。そんな中でも、たつみ分会は2人・堀切分会が8人・亀有分会が4人・北水元分会が1人と、4つの分会が1年間通じて組織を実増させることができました。

1月に入り、春一番拡大月間突入しています。労働組合に仲間を増やす取り組みは欠かせません。周りに未加入の仕事仲間がいたら、ぜひ組合加入を進めていきましょう。

統一行動日は左記のとおりです。

- 【統一行動日 2日間】
- ・ 2月13日(木)
- ・ 3月13日(木)

拡大成果表

2024年 拡大月間取組結果 & 年末拡大月間

分会名	2024年 1/1付 人員	2025年 1/1付 人員	増減	春一番 拡大月間 (1~3月)		春の拡大月間 (4~5月)		夏日常 拡大月間 (6~8月)		秋の拡大月間 (9~10月)		年末拡大月間 (11~12月)		年間拡大		
				目標数	加入数	目標数	加入数	目標数	加入数	目標数	加入数	目標数	加入数	目標数	加入数	到達率
たつみ	488	490	2	12	6	17	18	10	5	17	20	7	6	63	55	87.3%
奥戸	389	376	-13	10	6	14	16	8	6	14	14	5	2	51	44	86.3%
本田立石	318	298	-20	8	6	11	11	6	3	11	11	5		41	31	75.6%
青戸	145	142	-3	4	6	5	5	3	3	5	5	2		19	19	100.0%
中央	368	356	-12	9	7	13	13	7	8	13	13	6	4	48	45	93.8%
堀切	245	253	8	6	5	9	9	5	7	9	9	3	3	32	33	103.1%
亀有	373	377	4	9	6	13	11	7	8	13	13	6	1	48	39	81.3%
細田高砂	374	363	-11	9	13	13	20	7	14	13	14	7	7	49	68	138.8%
柴又	171	166	-5	5	2	6	6	3	2	6	6	2		22	16	72.7%
新金町	288	284	-4	7	2	10	10	6	6	10	10	4	1	37	29	78.4%
北水元	178	179	1	5	5	6	8	4	5	6	7	2	1	23	26	113.0%
幸田	261	254	-7	7	1	9	10	5	5	9	10	4	1	34	27	79.4%
水元	377	371	-6	9	4	13	14	8	7	13	13	6	3	49	41	83.7%
その他	172	167	-5	5	4	7	6	3	0	7	7	2	3	24	20	83.3%
合計	4,147	4,076	-71	105	73	146	157	82	79	146	152	61	32	540	493	91.3%

2024年12月25日現在



福岡達咲さん

支部二元委員長 福岡達咲さん 支部の運動を前進させ組合運動に尽力

平成23年から25年までの3年間、葛飾支部の委員長を務めあげた福岡達咲さん(堀切分会・塗装)が、令和6年12月20日にお亡くなりになりました。75歳でした。平成3年に東京土建葛飾支部へ加入し、平成19年に支部副委員長に就任、以降委員長退任するまでの7年間、支部役員として組合活動にご尽力いただきました。心よりお悔やみ申し上げます。

11月に職場体験で3校受け入れ 興味を持つきっかけづくり

11月に葛飾区内の中学校の職場体験学習を3校受け入れました。それぞれの学校にテーマ別の体験内容を取り組んでいただきました。



外構工事の体験

金町中学校

開催日：11月20～22日 生徒：3名
体験内容：外構工事／外構工事体験

葛美中学校

開催日：11月26～27日 生徒：5名
体験内容：大工／小屋組み体験
角材を使い、墨付け、刻み、



小屋組みの体験

新宿中学校

開催日：11月26～28日 生徒：4名
体験内容：大工／ベンチ作成体験



木材の説明

達成感があつた

生徒は、「見た目は簡単そうに見えても、実際に作業を」と

すると思った以上に難しく感じた。しかし出来るがると達成感がありとても楽しかったという感想が多々ありました。様々なお仕事を選べる時代で、建設関係の職業に少しでも興味を持つきっかけになればと思っています。

PAレクリエーション BBQで楽しく交流



【資金対策担当 森書記】葛飾支部PAレの会では、よ

り多くの会員拡大、会員同士の交流を進めるために、12月8日(日)に参加者28名で、ラム肉&海鮮BBQをサッポロビール千葉ビール園にて開催しました。室内のBBQ会場でしたが、ガラス張りの広々とした部屋から海を眺めつつ、ラム肉やシーフードを頬張り、美味しくビールを流し込みながら、和気あいあいと交流しました。来年も楽しく交流できるイベントを企画していきます。

フルハーネス特別教育 申込15人全員が修了



受講風景

12月1日(日)9時より葛飾支部会館にて「フルハーネス特別教育」を開催しました。講師は芳井武氏、日高清氏、担当書記が努め、受講者は15名が集まりました。(葛飾支部組員12名、他支部3名)フルハーネス特別教育は6月に開催した足場特別教育と相まって現場作業では欠かせない講習となっています。2つの講習を受講して現場で実践的に使えるようになりま

【申請先】葛飾区商工振興課(テクノプラザかつしか内)【補助額】事業者が負担した訓練費用等の額の3分の1の額(補助限度額30万円)【申請期間】令和6年10月1日～令和7年3月28日(必着)

葛飾区補助を活用しよう

資格講習が 補助対象に

葛飾区が区内中小企業の人材育成のために事業所が負担する講習会(作業主任者・技能講習・特別教育等)の費用に対する補助制度があります。葛飾区内の事業所(法人・個人)が申請できる制度です。(区内で1年以上事業を営んでいるなど一定の条件や、申請にあたり揃える書類などがあります)

ヘルメット補助再開

葛飾区では、前年度に引き続き、自転車ヘルメット補助制度を昨年10月から再開しています。道路交通法の改正により、令和5年4月1日から自転車利用者のヘルメット着用が努力義務となっていま

自転車酒気帯び・ながら要注意

道路交通法の改正により、昨年11月から自転車運転中のスマートフォン等の使用【ながら運転】の罰則強化に加え、【自転車の酒気帯び運転】を新たに罰則対象としています。自転車の酒気帯びについては、酒類を提供した人も罰則対象となります。それ以外にも、①傘さし運転、②イヤホン・ヘッドホンなどにより音が聞こえない状態での運転、③2人乗り、④並進運転も危険運転となり、罰則対象です。自転車を利用するみなさんはご注意ください。

カードローンをご利用の方

総支払利息を

約 **0万円** 軽減

できる!かも

詳しくはコチラ

〈中央ろうきん〉
カードローン〈マイプラン〉

自身やご家族の身を守るためにも、ヘルメットをかぶる習慣をつけましょう。
・申請期間：令和6年10月1日～令和7年2月28日
※予算額に達した場合終了
・対象者：区内在住で自転車を利用する人
・補助金額：上限30000円

へび年生まれの年男 今年の抱負を語る



岩崎 海斗さん

細田分会 岩崎 海斗さん 祖父にあこがれ一人前をめざす

小学生のころからの夢。何かを家族でやりたいという願いが叶い、今、家族みんなで岩崎で働くことができています。話す岩崎海斗さんは、今年24歳になる年男です。岩崎は、細田高砂分会所属の事業所で、祖父である岩

崎邦夫さんが立ち上げました。19歳の時から岩崎で働き始めて5年。今では父親、兄とともに4人で現場をこなす毎日。憧れる人は何人かいると話す中で、一番に挙げたのは祖父の邦夫さん。祖父とは一緒に働いたことがないことを残念に思っていると祖父想いの一面をのぞかせながらお話しただきました。今の仕事に関しては、1人前（1人で現場できる）になるまでにはまだまだ覚えることがいっぱいあり、10のうち今は4くらい

と自己分析。私生活に目を向けると、趣味は車で、運転だけでなく、その仕組みを知ることでも好き。早く自分の車を買えたらいいなと。また、今の社会は、働いても税金などいろいろな額が多く、嫌になってしまっている人もいます。社会を変えてほしいし、組合には若い人をバックアップできるように期待したいとお話いただきました。



新加入者説明会に参加のみなさん

新加入者説明会

8人の新加入者が参加

開催となりました。関根教育部長のあいさつの後、東京土建本部作成の動画を視聴、関根部長による毎月ある群会議についての説明、業務に関してはパンフレットをもとに説明会を進行しました。続いて、参加者みなさんの自己紹介および、質問タイムへ。質問では、土建保の制度の不明点などがあげられました。短時間ではありますが、東京土建の仕組みや制度を知る機会として、今後も開催を進めていきます。次回は6月開催予定となっています。参加することで組合をより知ることができると期待しています。積極的な参加をお待ちしています。

公式LINE登録しよう

葛飾支部公式LINEにはもう登録しましたか？登録すれば集団健診やイベント情報など組合の情報が定期的に送られますよ。登録をして組合の情報をゲットしよう！



幸田分会 田原 実さん 行動力と柔軟さが売り 全国を飛び回る



田原 実さん

これまで建設業にかかわらず様々な分野の仕事、そして多くの経験を重ね、今年60歳で年男の田原実さん（幸田分会）。幸田分会の㈱幸米商事（厨房機器設置）に、48才の

時に初めてとなる建設業に入職。それまでは主に飲食業界でお仕事をしていました。妻沙耶香さんとの結婚をきっかけに、妻の父が代表の㈱幸米商事に入社。今では2人のお子さん（小学生）を育てる一家の大黒柱。出張で全国を飛び回りながら一生懸命働く異色の組合員さんです。

の会社でもやりたいことがたくさんあるとのこと。これまでの経験を活かした厨房設備の会社ならではの飲食にかかわる事業部を展開していきたい。と抱負を語っていました。また、今年については、体を鍛えながら、家族みんなで健康な1年を過ごしていきたい。ともお話ししてくださいました。これからの活躍に期待大です。

本部機関紙コンクール 奥戸分会新聞が特選紙に



特選紙受賞の奥戸分会新聞

毎年開催の本部機関紙コンクール。今年度は、24支部から分会機関紙129紙、青年機関紙4紙、主婦の会機関紙28紙、シニア友の会機関紙9紙の応募がありました。10月22日の外部審査で決定する特選紙（分会の部）には15紙が選ばれ、その中で、葛飾から応募の『奥戸（奥戸分会9月号）』が今回も特選紙に選ばれました。おめでとうございます。

葛飾支部からは、『奥戸』『ほんでん（本田立石分会）』『青戸分会』『中央』『菫浦（堀切分会）』とらさん（柴又）『みずもと（水元分会）』『女性の会かつしか』の8紙を応募しました。来年2月に行われる本部での表彰式で、特選紙に選ばれた『奥戸』は表彰される予定です。

葛飾支部では、昨年柴又分会が再刊。発行分会が増え、13分会中7分会と女性の会が新聞を発行しています。未発行の分会は、発行できる体制を作れるよう新年度に向けて今から準備をしていきます。